

ハタチの誓い

生まれ育ち遊び学んだふるさと平戸の

明るい未来を後輩につなぐ

平成28年平戸市成人式

新成人おめでとう
いざいませ

1月11日の成人の日を前に、1月3日、平戸文化センターにおいて「平成28年平戸市成人式」が行われました。

当日は、市内在住または本市出身で、平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの393人のうち、316人(出席率80.4%、男171人、女145人)が新たな門出を迎えました。

今年から1カ所で開催

今年は、昨年まで旧市町村単位で行っていた成人式を、1カ所に集約しました。そのため、各地区の代表者で、司会進行、ピアノ伴奏、新成人代表あいさつ、成人証書授与を決定し、式を行いました。

新成人代表あいさつ



大石 良平さん(生月地区)

20歳という大きな節目を迎えた今、すでに職業に従事している者や学業に励んでいる者など立場はさまざまですが、私たち一人一人が社会の一員として、自覚と責任を持ち、前進する覚悟でおります。そして、乗り越え難き壁にぶつかっても、自分の足と意志で挑戦し続け、それを楽しむことのできる大人になりたいと思います。

私たちが生まれ育ち、遊び、学んだ平戸を守り、後輩につないでいくのも私たちの使命だと思っています。

今日こうして集い、無事に成人式を迎えられるのは、今まで支えてくれた家族、導いてくださった先生方、温かく見守ってくださった地域のかたがた、そしてここにいる共に歩んできた仲間たちのおかげです。この感謝の気持ちと成人としての決意を忘れず、これから力強く歩んでゆくことを誓い、新成人代表のあいさつとさせていただきます。(一部抜粋)

学びつなぐ

(20年前の出来事)

今年の成人者が生まれた平成7年は、世の中では、阪神淡路大震災や地下鉄サリン事件がありました。また、Windows 95の発売により、本格的なIT社会の幕開けとなりました。

平戸では「シーライフひろど」がこの年にオープンしました。九州では初となる耐久性に優れた木材を使った建物で、屋内温水プールは、一年中利用可能です。オープンでは、待ちに待った子どもたちが、元気に水しぶきをあげて楽しんでいました。

新成人となった若者たちが、自分たちの生まれた年に平戸でどのようなことがあったのか？またそれが今どのようなことになっているのか？など、ふるさとの歴史を学び、後世に伝え、つないでいくことも成人としての役目の一つです。



平成7年6月の「広報ひらど」



成人式の様子

成人証書授与



田口 世光さん(大島地区)

ピアノ伴奏



針尾 紗英さん(田平地区)

司会進行



井元 佑美さん(平戸地区)